

つるせ西だより



～今月の特集～
いとおしき
身近な生き物たち

第170号(3月号)2022. 3. 1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 40

いくつになっても楽しめるペタンク

ペタンクは、フランスで発祥した球技で、フランス・プロヴァンスの方言「ピエ・タンケ(両足をそろえて)」に由来すると言われている。富士見市では、社会体育課(現・文化・スポーツ振興課)が主体ではじめたスポーツである。各地の小学校の校庭を使用した練習の結果、メンバー約60人の「富士見市ペタンク連盟」が誕生した。昨年11月21日(日)に、連盟主催の第29回市民大会が諏訪小学校校庭で行われ、賞品は地元のお米だった。

旭町会のアサヒクラブでは、現在10人が、月2回、関沢小学校隣の唐沢公園で練習している。町会も年間1万円の補助金を支給し応援している。高齢者でも気軽に楽しめるスポーツであるので、大いに普及することを願っている。

(撮影・文/菅戸編集委員)



目標球(ビュット)

(上) 重いボール(プール)を投げ、小さい球の目標球(ビュット)により近い方が得点となる



(右) 両足をそろえて投げる



撤去する前の外周



撤去後の外周

まちなかどウォッチング

コロナ禍の中で

「コロナの騒ぎで、ほとんどの行事や会議がなくなった5月から7月にかけて、つるせ台小学校の周りのガーデニングの一環で、外周の柵の交換と蔦の撤去を行いました。蔦は見た目はグリーンカーテンですが、何重にも覆われ、中は枯れ枝と枯葉で、秋から冬にかけて下に落ちてきて花壇の植栽を守るのに年々大変になりました。ということ、思い切って撤去しました。

柵はきれいになったと言われたことはありますが、蔦がなくなっただけに案外気が付いていない人が多いものです。これだけ景色が変わっても、意外と無関心なことがわかりました。

(笠原)